

もっと「おおたの同友」を知ろう！参加しよう！

# OTA・NO・DOYU

## おおたの同友

中小企業家同友会 大田支部 ◎ 広報誌リニューアル3号

### 広報委員会

おおたの同友 リニューアル3号（2015年3月発行）  
 広報委員長：針谷周作  
 広報委員：佐々木正勝  
 編集協力：荒井守 萩原邦弘（東京中小企業家同友会事務局）  
 発行：中小企業家同友会大田支部  
 編集制作：コトノハ株式会社 ☎03-6425-9308

入会の  
ご希望は、**東京中小企業家同友会大田支部**  
→ ☎03-3261-7201

### 〈2015年度支部スローガン〉

## 自ら道を切り拓き、 熱き渦を創る！

2月に行われた1泊幹事会にて、2015年度の支部スローガンが決定いたしました。



大田支部長  
佃 浩之  
(株)ニッコー化学研究所

### ◎2015年度支部長挨拶

大田支部長としての同友会活動も3年を終え就任以来の課題で前に進められたものも出て参りました。まずはご尽力いただいた副支部長、幹事各位、支部活動にご参加いただきました皆様に感謝申し上げます。

2014年は消費税増税からはじまり、国内需要は盛り上がりながら円安の恩恵を受けた輸出型大企業が収益をあげる一方で輸入原材料コスト上昇により中小企業は収益を圧迫されております。

一泊幹事会では外的経済状況はともあれ自分で道を切り開く姿勢を貫き、そのようなマインドを皆で共有し同時にちよつと遠のいている会員さん、そして社員さん達をも巻き込んだ熱い渦を作れるような大田支部になりたいとの思いで今年のスローガンを作成しました。本年度もよろしくお願ひ申し上げます。

### 同友会大田支部活動の**基本理念**

#### ① 東京同友会の三つの目的に向かい行動を取る

- 良き経営者になる
- 良き会社をつくる
- 良き経営環境をつくる

#### ② 同友会の存在意義を忘れず活動する

- 我々は、経営の勉強をする（多くの経営者の理念を学ぶ）会である。
- 経営者としての資質を育て磨く
- 経営上の悩みを相談し合える仲間をつくる
- 中小企業が生きて行き易くする為に、みんなの意見を聞き、政策提言をする。
- 会社の業績を伸ばし、地域の雇用の一旦を担う。

### 年間スケジュール (現時点の予定)

Schedule

月 日	カテゴリー	会場	司会	担当ブロック	正副・例会の担当	月 日	カテゴリー	会場	司会	担当ブロック	正副・例会の担当
4月 8日	幹事会		有倉			10月 7日	幹事会		井上		
4月17日	総会	Pio		幹事会	井上・山崎(有倉)	10月21日	東京経営研究集会	船堀タワーホール			経営研究集会
5月13日	幹事会		佃			11月 4日	幹事会		大廻		
5月20日	例会	Pio		リバー		11月11日	例会	きゅりあん			社員の心
6月 3日	幹事会		荒井			12月 2日	幹事会		高萩		
※6/6赤澤氏 6/20皆川氏 6/27河津氏 土曜日の立正大学経営総合特論						12月 9日	南部協合同忘年会				幹事会
7月 1日	幹事会		河津			1月 6日	幹事会		山崎		
7月 8日	例会	Pio		21研		1月13日	賀詞交歓会				正副
8月 5日	幹事会		有倉	ブロック合同		2月13,14日	一泊同友会	KKR熱海の予定	荒井・河津		
※どこかの日程で納涼会						3月 9日	幹事会		皆川		
9月 2日	幹事会		皆川			3月16日	例会				経営指針
9月 9日	例会			大森		4月 6日	幹事会		有倉		

### 経営に効くTIPS!

## 経営者に朗報。 受給しやすい助成金。



ソラレ  
社会保険労務士法人  
大谷雄二

今年1月に社会保険労務士大谷事務所から「ソラレ」社会保険労務士法人」と社名を変えました。「ソラレ」とはイタリア語で、「太陽の光」や「明るい日差し」を意味します。お客様の職場を「明るく、暖かく、輝かしく照らす太陽」のような存在になりたいという想いを込めています。

同友会へ入会してから早いもので11年経ちます。父のような先輩方や頼れる兄貴たちに経営の指導をいただいたり、同世代の仲間との本音のぶつかり合いが出来る大田支部のおかげで、経営について無知だった私は大変学ばせていただきました。これからも大田支部で学び続けたいので、どうぞよろしくお願ひいたします。

紙面の都合もありますので本題に入ります。厚生労働省が管轄している助成金に「中小企業労働環境向上助成金」という比較的受給しやすい助成金がありますので、ご紹介いたします。

この助成金を受給できる業種は、「農業、林業、漁業、建設業、製造業、電気業、情報通信業、運輸業・郵便業、スポーツ関連業、医療・福祉業、廃棄物処理業」です。

次にあげる雇用管理制度を「事前に提出する計画に従って導入する」と助成金が受給できます。

#### ① 評価・処遇制度 (助成金額：40万円)

【例】評価・処遇制度の導入、昇進・昇格基準の導入、賃金体系制度の導入、諸手当制度の導入（通勤手当・住宅手当・転居手当・家族手当・役職手当・資格手当・退職金制度等のうちどれか一つ）

#### ◎ポイント

制度導入後の賃金総額が低下しないこと。就業規則に明記すること。消費税増税にともなって昇給する会社はご検討ください。

#### ② 研修体系制度 (助成金額：30万円)

【例】新入社員研修、管理職研修、幹部社員研修、特殊技能習得研修等。

#### ◎ポイント

OJT(座学)の研修であること。10時間以上であること。研修時間中の賃金と受講料、交通費等の諸経費を全額事業主が負担すること。就業規則に明記すること。人材育成の研修に力を入れる予定であればご検討ください。

#### ③ 健康づくり制度 (助成金額：30万円)

【例】人間ドック、生活習慣病予防検診、腰痛健康診断、メンタルヘルス相談(電話やメール)の相談は除く)のいずれかの制度を導入すること。

#### ◎ポイント

受診費用の半額以上を事業主が負担すること。就業規則に明記すること。法定の健康診断以外であること。従業員の過労死やメンタルヘルス疾患による自殺などの労災事故に対する遺族からの損害賠償請求額はとも高額です。従業員の健康管理に力を入れて、誰もが生き生きと働ける職場環境にしましょう。

この助成金の詳細を知りたい方、その他助成金について知りたい方、お気軽にご相談ください。

おおたの同友は、ホームページもあります。☎ <http://www.ota-doyu.com> にアクセス

Interview with Takeharu Sugisaki

高輪チーゼル株式会社

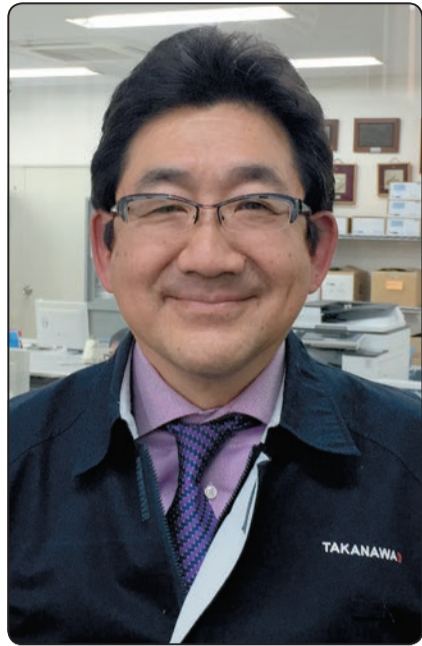
Takanawa Diesel

# 杉崎武春さんインタビュー

同友会歴32年。同友会大田支部では知らない人はいない重鎮。それが、高輪チーゼル(株)の杉崎武春氏。いつも笑顔で微笑んでいて、また同友会の大事な場面で、常に「経営計画書を作れば必ず会社はよくなる」と明言してきた氏の城南島の会社でお話を伺いました。

**オ** トキャンパやパーベキューなども楽しめる城南島海浜公園で知られる城南島には、同友会友の会社がいっぱいあります。佃支部長のニコロ化学研究所。井上健太郎さんの井上製作所など……。そんな城南島に杉崎武春社長の会社・高輪チーゼルがあります。

会社が訪問して印象的だったのは、どの社員さんも笑顔で明るく挨拶してくれたことです。杉崎社長は23歳の時に父である前社長から、「我が社は3年もたない」といわれA I U保険会社に入社していたが、「父上も70歳だから」と役員に説得され、30歳で現社に入社。バブルが弾け終わった平成2年、40歳で会社を引き継ぎ、ここ5年間は売上20億を30億にアップ。その成長理由は、経営計画書を創り、良い習慣をつけさせたことにあります。社長に就任した当時、毎週金曜日に経営計画書をつくる会に参加し議論を重ねながらその作成にあたったのだそうです。経営計画書は、作成当初は社員ひとり頭の目標経常利益を100万円と設定していました



高輪チーゼル(株) 杉崎社長

が、実際の経常利益は年を経るごとに増加。例えば、支社ごとに目標を作っていますが、現在では、社員10名の支社で経常利益9000万円を達成しています。さらに売り上げの目標数値は、固定費として社員の賞与を4ヶ月与えることを前提に組むことから決めています。杉崎さんの父が社長だった頃は、単純に今までの売り上げの10%アップというこのみを目標としていましたが、これだと、社員のボーナスが出るかどうかはわかりませんでした。現在の方式の方が、社員のモチベーションが上がることは間違いありません。また、社長交代に伴ってはじめての、各支店長と役員が集まる支店長会議で、毎月第3土曜日に開催。その前の週の月曜日に開かれる役員会議で上がった問題を議論する場としました。さらに会社の周辺を掃除する地域活動、また中途社員には1ヶ月に本を2冊読み、夜は11時に就寝、6時に起床して8時には会社に出社するという習慣を作ったのだそうです。1週間のはじめに朝早く出社し、仕事の準備をする。これだけ聞くと、「ちよつと無理があるのでは」と思うかもしれませんが、社員のやる気を最大限会社に向けさせることができたのは、やはり会社の利益が上がれば、必ず社員の給与に反映すると明記した経営計画書を作成したからです。この経営計画書の中で注目したいのが「社長の約束」というページ。そこにはこう書かれています。

- 1 会社の利益責任は、社長ただ一人の責任です。
- 2 社員の皆さんと家族の生活の安定と向上を図ります。
- 3 広く社会に貢献できる会社を実現します。
- 4 目標経常利益達成時にはその1/10を社員の皆さんに還元します。
- 5 高輪チーゼルで働いて本当に良かったと思える会社になります。

社員に対する約束を、文章で残すことは、かなり勇気のいることです。約束を破れば、確実に社員の気持ちは落ちます。お話しによれば、この経営計画書出版する前にはその下書きを肌身離さず持ち歩き、何度も書き直しながら苦心の未完成するのだったか。それもこれも、すべては、社員が気持ち良く働ける環境をつくり、その結果として利益を上げることにあります。そんな「会社がアガるサイクル」を、高輪チーゼルの杉崎社長は生み出し、実践されています。会社をもっとよくなりたい。その強い思いは、必ず達成できるのです。

## 参加体験レポート

### 「経営指針を深め広める会」

「利益が伸びない」、「業績が悪化の一途」、「そんな時どうしますか?」、「経営指針を深め広める会」(以下、指針の会)では、会友の経営者が、困っている会友会社の問題点を経営指針という観点から客観的に指南。それを受け、自社の改善点を探り、経営の根幹を改めて見つけ、会社の向かうべき方向を決定する。会友になったばかりの会社におすすめの会だ。

**現** 在の「指針の会」は、「悩んでいる経営者の力になろう」をメインコンセプトに「例会后には元気になる部会、月に一回は会いましょう」と敷居や垣根を越えて純粹に学びの場として例会活動を行っている部会。指針の会の部会長を務める寺嶋卓卓さん、足立支部所属。大田支部で出会った熟練経営者から「ぜひ指針の会の部会長をやって欲しい」と熱烈にお願いされた人。今回うかがった1月30日は、蒲田のP i oで開催。10名ほどの参加者が出席し、寺嶋部会長より会の説明があった後、同じく足立支部の長谷川さんが自社の課題を発表。長谷川さんの会社・アースウィンド株式会社では、ライフガードという人命救助に関する専門技術を持つスタッフが、



指針の部会長 寺嶋卓卓さん

中途半端な考え方は、到底太刀打ちできない。会も中程になると、2班に別れ、新しく会に来た経営者が先ほどの長谷川さんと同様に、自社の事業の説明と現在の悩みを発表。それについて、ぐいぐいと先輩経営者が指摘をする。それによって自分の会社の根幹を素直に見つめることができ、次なる一手をどう出すかが見えてくる。会も終わる頃には、参加した経営者と一気に打ち解けられる。大田支部に入ったらまず参加して欲しい、厳しくて楽しい会だ。



1月30日に開かれた指針の会の様子。経営者に経営者がつっこみを入れる、厳しいけれど、確実に「経営の勉強」になる会。



代表世話人 小林剛太郎さん

ガクヨーの小林さんが立ち上げた

### おせっかい 婚活プロジェクト

【婚活パーティ(第1回)】

開催日:2015年4月18日(土) 時間:18:00~20:00  
参加費:男性6,000円 女性4,000円  
お問い合わせは事務局まで!

結婚は、しようと思うとできず、するつもりがなかったのになってしまうもの…。それゆえ、大田支部会友の会社の中にも、結婚したい!と日々思っている人たちも多いんじゃないか?!

ある日、幹事会にやってきたガクヨーの小林さんが、「婚活パーティ」を企画していることを皆に発表した。結婚相手のいない同友会友会社の社員向けの企画である。送られてきた案内には、こう書いてある。「企業のトップが、社員の幸せに親身になれるチャンスだと思っております」。

また、小林さんは、大田支部のブロック会(経営者下駄ばき交流飲み会)を立ち上げた人物でもあり、婚活プロジェクト以外に、目下「蒲田ブロック」を立ち上げようとしている。

第一回目の「婚活パーティ」は、4月18日(土)。場所は、多摩川駅から近い「田園調布倶楽部」にて、18時から開催される。ぜひともご参加を!

Introduction of the book

### 大田区の法則



会友さんが出した本

### 『大田区の法則』

大田区の法則研究委員会編

先日出席した幹事会で、都立高専担当の田中さんより手渡された1冊。『大田区の法則』と題した本には、大田区民なら「あるある!」と頷くネタが300紹介されている。この本を作っている奥山睦さんが、同友会大田支部の会友。大田区民なら手元に置いておきたい1冊です。